

平成26年4月17日
消 防 庁

「拠点機能形成車両」の公開

東日本大震災での教訓を踏まえ、大規模災害発生時に、緊急消防援助隊の被災地での長期かつ過酷な環境下での活動を支援するための資機材を搭載した「拠点機能形成車両」が完成しました。

1 公開日時及び場所

- (1) 平成26年4月21日（月）午後1時から
千葉県習志野市鷺沼二丁目1番43号
習志野市消防本部
- (2) 平成26年4月28日（月）午後2時から
大阪府東大阪市三島二丁目5番43号
大阪市消防局高度専門教育訓練センター
（旧大阪市消防学校）



2 車両の概要等

(1) 背景

東日本大震災では44都道府県から総数約3万人の緊急消防援助隊が被災地に出動し、発災日から88日間の長期にわたり消防応援活動を実施し、かつ、低温・降雪といった過酷な気象状況や津波浸水地域での厳しい活動を展開した。

このような東日本大震災での教訓を踏まえ、被災地での長期かつ過酷な環境下での消防応援活動を支援するための資機材を積載した「拠点機能形成車両」を新たに整備するもの。

(2) 特徴

- 大型エアータント4式をはじめ、約100名の隊員が宿営できる資機材を積載。
- 車両後部の荷室が拡幅し、車両自体を指揮本部や活動拠点として活用が可能。

(3) 主な仕様

全長：11,970mm、全幅：2,490mm（拡幅時4,590mm）、全高：3,580mm、重量：19,900kg
水冷4サイクルディーゼルエンジン、排気量：9,839cc、出力：279kw、乗車定員：2名

(4) 主な積載資機材

大型エアータント、シャワー（組立式）、浄水器、調理器具、簡易トイレなど

3 配備先（平成 24 年度補正予算分及び平成 25 年度当初予算分）

都道府県	配 備 先	都道府県	配 備 先
北 海 道	北見地区消防組合消防本部	千 葉 県	習志野市消防本部
愛 知 県	豊橋市消防本部	大 阪 府	大阪市消防局
愛 媛 県	松山市消防局	熊 本 県	天草広域連合消防本部

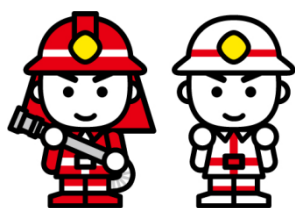
※上記に加え、平成 26 年度は 3 台（平成 25 年度当初予算繰越分及び平成 26 年度当初予算分）の配備を予定しており、今後、全国的配備を進めていくこととしている。

4 留意事項

- (1) 大規模な災害が発生し、又は発生するおそれが生じた場合は、予告なく中止し、又は延期することがあります。
- (2) 十分な駐車場がないので、公共交通機関でお越しください。
- (3) 会場内では、係員の指示に従ってください。

5 その他

大阪市消防局高度専門教育訓練センターでは、津波や大規模風水害による冠水地域において機動的な人命救助を行うため、水陸両用バギーやボート等を積載した「津波・大規模風水害対策車両」の公開も行う予定です。



消太

【連絡先】

消防庁 広域応援室

島田、鈴木、二村

TEL : 03-5253-7527

FAX : 03-5253-7537